

2019年12月18日

各位

京都水族館

ルーペを使って観察！イクラの成長過程を学べる 特別展示「育て！いくらちゃん」を開催 甘い「いくらちゃん丼」も登場 2020年1月8日(水)～3月7日(土)

京都水族館（京都市下京区、館長：松本 克彦）は、2020年1月8日（水）～3月7日（土）に、サケの卵であるイクラの成長を観察できる特別展示「育て！いくらちゃん」を開催しますのでお知らせします。



イクラから稚魚になるまでの成長過程

7年目を迎える特別展示「育て！いくらちゃん」では、ふ化した後、約2カ月で稚魚になると言われているイクラのようすや、腹部に栄養の入った袋を持った仔魚（しぎょ）のようすなど、普段見ることのできないサケの成長過程を、ルーペを使って細部まで観察することができます。また、イクラの成長や由良川でサケが産卵し、遡上（そじょう）することの解説をモニターで紹介し、意外と知らないイクラの生態に触れることができるほか、ふ化の瞬間をとらえた貴重な映像も展示します。期間限定の飲食メニュー「いくらちゃん丼」も再登場します。

京都水族館では、数年かけて大海原を回遊した後、再び生まれた川に回帰するサケの習性や成長過程を知ることで、サケが生まれ育つ由良川をはじめとした豊かな自然環境を守ることの大切さを学びきっかけにしてほしいという思いから、2014年よりイクラの展示を行っています。

展示するイクラは、京都の北部を流れる由良川に産卵のため遡上したサケの卵を人の手で稚魚まで育て、再び由良川へ返す保護活動^{*}を目的に採卵されたもので、「サケのふるさと由良川を守る会」からお預かりしています。京都水族館で約2カ月飼育・展示した後、3月上旬に成長した稚魚を由良川に放流します。

この機会にイクラが成長するようすをじっくりと観察できる京都水族館に、ぜひお越しください。

以上

^{*}サケの増殖を目的に始められた活動で、2007年から由良川流域の住民や養殖業者などからなる「サケのふるさと由良川を守る会」が毎年実施しています。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
京都水族館 広報チーム 奥村・松本・前田
TEL:075-354-3116 FAX:075-354-3152 MAIL:press-kyoto@orix-aqua.co.jp

「育て！いくらちゃん」特別展示概要

1. イクラから稚魚への成長過程を特別展示

イクラの成長や、ふ化後腹部に栄養の入った袋を持った仔魚のようすなど、それぞれの成長過程を間近で観察することができます。小さなイクラや稚魚を細部までご覧いただけるよう、ルーペを設置し、卵の中から薄っすらと見える目や体など、じっくりと観察することでいのちの尊さを体感いただけます。また、飼育スタッフが手書きで生まれてからの日数をお知らせするボードを設置します。

※イクラが全てふ化した後は稚魚のみの展示となります。



イクラ展示のようす

2. 貴重なふ化の瞬間をとらえた映像展示

ふ化の瞬間をとらえた貴重な映像を大きなモニター画面で放映します。イクラが卵の皮を破り誕生するようすや、仔魚が腹部を持った袋の中の栄養を吸収しながら成長する過程などをテロップ付きで紹介します。



ふ化の瞬間映像を放映

開催期間：2020年1月8日（水）～3月7日（土）

開催時間：午前10時～午後6時

開催場所：「京の川」

料 金：無料 ※別途京都水族館への入場料が必要

3. サケの稚魚を由良川に放流

「サケのふるさと由良川を守る会」からお預かりをして育てた稚魚は、毎年スタッフが由良川に放流しています。本年度も、生まれ育った川へ回帰するサケの習性にならない、「大きくなって帰ってこい」と願いを込めて放ちます。

放流日程：2020年3月上旬予定

放流場所：京都府由良川

※京都水族館から参加のご案内はしていません。



由良川で稚魚を放流するようす

4. 今年も登場！「いくらちゃん丼」

どんぶり料理のいくら丼をスイーツで再現した、期間限定メニューです。白米部分をミルクプリン、いくらにはオレンジ色のタピオカで表現し、醤油に見立てた黒蜜をかけてお楽しみいただけます。

販売期間：2020年1月8日（水）～3月7日（土）

販売時間：午前11時～午後6時

販売場所：ハーベストカフェ ※1日限定10食。なくなり次第終了

料 金：500円（税込み）

※販売数は予告なく変更になる可能性があります。



いくらちゃん丼

【施設概要】

施設名	京都水族館				
英名	KYOTO AQUARIUM				
運営会社	オリックス不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：高橋 豊典）				
運營業務受託会社	オリックス水族館株式会社（本店：東京都港区、社長：似内 隆晃）				
館長	松本 克彦（まつもと かつひこ）				
開業日	2012年3月14日（水）				
場所	京都市下京区観喜寺町 35-1（梅小路公園内）				
営業時間	午前10時～午後6時 【営業時間延長のお知らせ】 12月21日（土）、12月22日（日）の期間は営業時間を午前10時～午後8時まで延長します。 ※入場受付は閉館の1時間前まで ※季節による変更あり ※気象状況および貸切営業等により営業時間を変更する場合あり				
休館日	なし（年中無休）※水族館のメンテナンスや気象状況による臨時休業あり				
公式ホームページ	https://www.kyoto-aquarium.com				
料 （ 税 込 み ）	【個人のお客さま】※2020年4月に一部改訂予定				
		大人	大学・ 高校生	中・小学 生	幼児 (3歳以上)
	一般料金	2,050円	1,550円	1,000円	600円
	※中学生、高校生、大学生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要。 ※障がい者手帳をご提示の方とご同伴の方（1名）は、一般料金の半額。				
	年間パスポート	4,100円	3,100円	2,000円	1,200円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要。 ※障がい者手帳をご提示の方は、年会費が半額。				
	【団体のお客さま】※2020年4月に一部改訂予定				
	一般団体 (20名様以上)	1,850円	1,400円	900円	540円
	学校団体 ※引率の教員の方は無料 (一部上限あり)	保護者・ 高校生 以上	中学生	小学生	園児 (0歳から 有料)
		1,200円	720円	500円	360円
ア ク セ ス	※学校の行事としてのご入場の際しての適用				
	<徒歩の方> ・「京都」駅中央口より西へ徒歩約15分 ・JR山陰本線「梅小路京都西」駅より東へ徒歩約7分 <バスをご利用の方> ・「京都」駅より、京都市バスで約8分「七条大宮・京都水族館前」停下車、 京阪京都交通で約5分「七条大宮・京都水族館前」停下車、 または西日本JRバスで約5分「七条大宮・京都水族館前」停下車 土日祝は「東寺・梅小路エクスプレス」が運行 ・阪急「大宮」駅より、京都市バスで約8分「七条大宮・京都水族館前」停下車 ・阪急「桂」駅より、京阪京都交通で約16分「七条大宮・京都水族館前」停下車 ・京阪「七条」駅より、京都市バスで約14分「七条大宮・京都水族館前」停下車 ・地下鉄・JR「二条」駅より、京都市バスで約13分「七条大宮・京都水族館前」 停下車				
備 考	・全館禁煙 ・給湯シンクを備えた授乳室（計3カ所） ・おむつ替えコーナー（計8台） ・盲導犬などの介助犬の同伴可能				